



Title	大阪外国語大学アジア学論叢 第4号 序
Author(s)	桑島, 昭
Citation	大阪外国語大学アジア学論叢. 1994, 4, p. 1-2
Version Type	VoR
URL	<a href="https://hdl.handle.net/11094/99668">https://hdl.handle.net/11094/99668</a>
rights	
Note	

*The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA*

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

The University of Osaka

## 序

本号は、『アジア現代史年表－1940年代』にかんする共同プロジェクトの中間報告書である。

『年表』は、第二次世界大戦史を軍事史として描くよりも、アジアの民衆にとつてもつ戦争の意味を探り、この戦争とそれに続く1940年代後半の歴史が、現在アジアが直面している課題にどのように関わっているのかを追求することを目指している。その際、さしあたり、統一されたアジア像を提示するよりも、それぞれの地域が1940年代に当面した問題にどのように対応し、どのような形での解決を求めたかを描きたいと考えている。

本プロジェクトのセミナーに参加し、貴重な論文を寄せて下さった李良志教授、トマス・J・マコーミック教授、ピーター・ケイン教授に感謝の気持を表したい。また、マコーミック教授を囲むセミナーにおいて、討論を深めるコメントを提供して下さった陳来幸氏と吉田守男氏、われわれの視野をパレスチナ・イスラエル問題に開いて下さった臼杵陽氏、そして、このセミナーの討論にご参加いただいた多くの方々に厚くお礼を申し上げたい。

また、山田康博氏の論文は、1950年代のアメリカが描く世界像を通して、1940年代のアメリカの世界戦略を顧みる示唆を与えてくれるであろう。

なお、大野徹氏の論文は、アジアにおける「地域」を考えるための貴重な研究である。1993年8月15日にインドのアヨードウヤで演じられた「ラーマーヤナ」の解釈をめぐる論争は、現代において解釈の多様性をいかに認めうるかにかかわっている。

本号の編集もまた、今までと同様に秋田茂氏の多大の労に負っている。

科研研究代表者・ 桑島 昭

## FOREWORD

This issue of the *Bulletin of Asian Studies, Osaka University of Foreign Studies* is a special number of our project, "Chronology of Modern Asia during the 1940s" and an interim report of our joint work.

The object of our project is not to describe the military history of Asia during the Second World War, but to describe what the War meant to the Asian people and also to seek to find out how the War and the succeeding latter half of the 1940's were relevant to the crucial problems that we are presently facing in Asia.

In this connection, we would like to express our grateful thanks to Prof. Li Liangzhi, Prof. Thomas J. McCormick and Dr. Peter Cain who kindly participated in our seminars and contributed stimulating papers for this issue.

The chronology is expected to be published by March, 1995.

Sho KUWAJIMA